

1 体育・保健体育学習の充実
<input type="checkbox"/> 育成を目指す資質・能力を明確化にして授業を行った。 <input type="checkbox"/> 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行った。 <input type="checkbox"/> 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ることができるような単元・単位時間の計画の作成を行った。 <input type="checkbox"/> 運動の特性に応じた楽しさを味わうことができる運動教材の選定及び場づくりの工夫を行った。
2 運動好きな子どもを育てる授業を目指して
<input type="checkbox"/> 子どもに本時のめあて（全体・個人）を確認させた。 <input type="checkbox"/> 課題解決的な学習を展開した。 <input type="checkbox"/> 学習過程（流れ）を明確にし、子どもに活動の見通しをもたせた。 <input type="checkbox"/> 子どもが課題を解決する場や仲間と教え合ったり、話し合ったりする場を設定した。 <input type="checkbox"/> 教具（ICT機器含む）の活用や発問の工夫をした。 <input type="checkbox"/> 子どもに「分かった」「できた」などの経験をさせ、運動することや学ぶことの楽しさ、喜びを味わわせた。 <input type="checkbox"/> 子どもに本時のめあてに対する振り返りをさせた。 <input type="checkbox"/> 振り返りを通して、自分（チーム）の伸びを実感させ、達成感味わわせた。
3 「運動大好き“かごしまっ子”」育成推進事業の推進
<input type="checkbox"/> 授業等において、「体力アップ！チャレンジかごしま」(柔軟性を高めることを目指した種目「のぼしてコロコロ」) や「これならできる！『プラス5分運動』」に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 「運動大好き“かごしまっ子”育成推進プラン」を作成し、継続的に活用した。 <input type="checkbox"/> 「かごしまの子どもの体力向上プログラム」を授業や家庭での取組に取り入れた。
4 児童生徒が自らの力を発揮し、体力の実態を正確に把握する体力・運動能力調査の実施
<input type="checkbox"/> 教職員による実施要項及び手引の共通理解 <input type="checkbox"/> 鹿児島県体力診断プログラム「体力ナビ2025」等を活用した児童生徒の課題や目標の設定 <input type="checkbox"/> かごしま版「新体力テスト指導のポイントシート」の活用 <input type="checkbox"/> 「新体力テストで児童生徒のもっている力を引き出す指導のポイント＜小学校改訂版＞、＜中学校＞」の活用

※ _____ は、重点項目